

いつも当社システムをご利用いただきありがとうございます。
今月分の請求書をご査収の程よろしくお願い申し上げます。

株式会社ユニコーン
大阪市中央区大手通 1-1-2
TEL.06-6943-4560 FAX.06-6920-5311

いつも大変お世話になりありがとうございます。

あっという間に 12 月です。ますます冷え込んできた今日この頃ですが、皆さまは
いかがお過ごしでいらっしゃいますか。

昨年 12 月のお便りでもご紹介した「丹生酒殿神社の大イチョウ」を今年も観に行
ってきました。「11 月 30 日を目指してくれば見ごろ」と聞いていたので、12
月 3 日に行きましたが、今年の見ごろは 1 週間前だったそうです。それでも、金色
の絨毯を敷いたような境内は、曇り空をはね返してしまうほどに明るく輝いて見事
な光景でした。

高野山のふもと、紀ノ川のほとりに位置している丹生酒殿神社は、高野参詣道の一
つ「三谷坂」の起点で、ここから丹生都比売神社を経て、高野山へと至るルートに
なっています。

ニウツヒメが上天野の丹生都比売神社に遷る前、その子タカノミコとともに、紀伊
国を巡歴。各地で農耕や煮炊き、糸紡ぎや機織りの方法などを教え、「木ノ川（紀
の川）の水を以て酒を醸した」ことから、丹生酒殿神社と称せられるようになった
といわれているそうです。

丹生酒殿神社を含む「三谷坂」は、「紀伊山地の霊場と参詣道」を構成する「高野
参詣道」の一つとして世界遺産に登録されています。

「紀伊山地の参詣道」というと「熊野古道」を連想しますが、熊野古道という 1 本
の道があるわけではなく、最も険阻といわれる奈良の吉野から大峯山を越えて熊野
へ向かう修験道の修行の道（大峯奥駈道）、高野山から 1000m 級の峠を 4 つも越え
熊野へと向かう道（小辺路）、紀伊田辺から東に山を越える道（中辺路）、和歌山南
部の海沿いを風景を愛でながら歩く道（大辺路）、伊勢神宮から山をいくつも越え
てゆく道（伊勢路）など、様々なルートがあります。「修験道」「熊野信仰」「真言
密教」の 3 つの霊場と、奈良・三重・和歌山と紀伊山地全体に広がる参詣道。この
辺りは、日本における宗教の一大メッカだったというわけですね。

大イチョウの推定樹齢は 300 年。このイチョウがまだ小さかった頃…それよりも
ずっとずっと昔から、これらの道は存在していました。憧れの聖地へと、蟻の行列
のように続いた参詣者を称して「蟻の熊野詣り」という言葉ができたほど、多くの
人が歩いた道。危険で困難な山道を何日もかけて高野山へ、熊野へと向かった人々
の道のりを想像すると、現代人の私にとっては気が遠くなるようです。

でも、彼らにとっては歩く以外の選択肢はなく、当たり前のこと。厳しい修行のた
め、信仰のため、祈りのため、楽しみのため…、人それぞれ目的は違うでしょう
が、そんな困難なことさえも人生の喜びのひとつだったのかもしれないね。

2022 年もたくさんのお仕事をいただきありがとうございました。

2023 年もどうぞよろしくお願いいたします。

世情がどのようであっても、人生の喜びのために道が開かれますように。

喜びの中で心地よく歩んでゆけますように。

よいお年をお迎えくださいませ。



丹生酒殿神社の大イチョウ
遠くからでも見えます！



今月も最後まで読んで頂きまして、
ありがとうございました。
来月もよろしくお願いいたします。